

施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
上下水道部	岩崎 壽久	63-4114 (経営総務室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	1	下水道等

1. 施策の基本方針

Plan

- ・名張市下水道整備マスタープランに基づき、公共下水道を計画的に整備します。
- ・市域の下水処理施設の将来的な管理運営の方法や体制について検討します。
- ・農業集落排水処理施設の整備を計画的に推進するとともに、小型合併浄化槽の普及促進と適正な維持管理に取り組みます。

2. 目標

○重点目標

Plan

- ・中央処理区第2期事業認可区域766haに位置する名張地区市街地、住宅団地等に係る公共下水道の整備推進、及び南部処理区の公共管理を図ります。
- ・平成28年度の事業完了を目指し、比奈知地区農業集落排水処理施設の整備を図ります。

○目標達成に向けた課題

Plan

- ・公共下水道事業、中央処理区第2期事業区域の766haについては、国庫補助金の削減等により5ヶ年の遅延が必要となり、事業延伸手続きの他、今後、全体計画の見直しを行い、第3期事業整備区域内の住宅団地の大半が経年劣化が進んでいる老朽施設であることから、第2期事業延伸期間中において面整備766haの内、概ね整備率が85%前後に達する平成27～28年度に面整備1,286haとする第3期事業を取得し、平成29年度から第3期事業を開始する必要があります。
- ・南部処理区に位置づけている住宅団地の大型合併浄化槽等については、移管方針に基づき公共管理のあり方を明確にし、施設管理者、地域住民の合意形成を図っていく必要があります。
- ・比奈知地区農業集落排水事業は、平成23年度より事業着手をしましたが、国の補助金が削減され事業推進が懸念されます。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

○施策指標 (目標) 及び達成状況

Plan

Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
汚水衛生処理率 (%)	目標	-	-	-	93.0		96.0	
	成果	91.5	92.4	92.7	94.5	95.1		80%
公共下水道を利用できる市民の割合 (人口普及率) (%)	目標	-	-	-	26.0		33.0	
	成果	15.8	16.6	16.9	18.3	26.1		60%
公共下水道に接続している人口 (人)	目標	-	-	-	21,250		26,860	
	成果	11,344	12,466	12,920	14,366	20,273		58%
農業集落排水施設を利用できる市民の割合 (人口普及率) (%)	目標	-	-	-	11.0		12.0	
	成果	8.9	9.1	9.0	9.4	9.5		19%
農業集落排水施設に接続している人口 (人)	目標	-	-	-	8,230		9,500	
	成果	6,539	6,781	6,786	7,291	7,512		33%
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/l)	目標	-	-	-	2.7		2.5	
	成果	3.0	1.9	1.9	5.8	2.3		100%
生活排水を適切に処理する環境が整備されていると感じる市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-		76.0	
	成果	-	-	72.6	74.6	73.1		15%

3. 取組内容

○課題解決への取組内容

Do

・公共下水道事業、中央処理区第2期事業区域の766haについては、平成25年度末において、平成30年度を目途とする5ヶ年の事業延伸を取得することが出来ました。面整備については、25年度で名張市街地整備のほか、桔梗が丘第2、第3処理場区域及び桔梗が丘西1区域の接続移管を行ったことにより、544haの整備を終え、面整備率が概ね71%に達しました。また、経年劣化が進む桔梗が丘住宅団地の老朽管に対し、長寿命化対策を含めた改築更新事業に取り組みました。

・南部処理区については、「南部処理区住宅団地汚水処理施設の移管方針」に基づき、関係機関との協議を行い、対象6団地のうち百合が丘、南百合が丘、春日丘汚水処理場区域を平成26年4月から市が管理することとしました。

・比奈知地区農業集落排水事業については、平成23年度策定の基本計画に基づき、実施設計並びに地域住民説明会、関係機関への協議を行い工事を実施しました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組

Do

該当なし

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 9 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名	事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価		
		2012 (H24)	2013 (H25)	事務事業の 施策への 貢献	地域づくり組 織等との 連携・協 働	事務事業シ ートでの 今後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度	
3040	浄化槽設置費等補助金	営業室	2,400	2,250	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3085	水洗便所等改造工事補助金 (個人浄化槽設置区域) <一般会計分>	営業室	0	0	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3086	水洗便所等改造資金融資利子 補給(個人浄化槽設置区域) <一般会計分>	営業室	0	0	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5009	百々生活排水処理施設管理 費	下水道維持室	3,050	3,977	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5027	河川維持費	下水道維持室	476	479	B	該当しない	継続(現行)	B	B
5033	小波田川流域排水管管理費	下水道維持室	187	191	B	該当しない	継続(現行)	B	B
6074	浄化槽関係経費	営業室	46	43	—	該当しない	継続(現行)	—	—
7005	農業集落排水事業特別会計 *	経営総務室	465,752	717,093	A	該当しない	継続(現行)	A	A
7008	公共下水道事業特別会計 *	経営総務室	1,212,457	1,773,377	A	該当しない	継続(現行)	A	A
合計(単位：千円)			1,684,368	2,497,410					
小計(うち、一般会計分)			6,159	6,940					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			1,678,209	2,490,470					

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<p>公共下水道については、桔梗が丘地区の民間汚水処理施設の接続移管により、普及率、接続率共に昨年度より大幅な増加を図ることができました。また、農業集落排水についても、接続促進の啓発により接続人口の増を図ることができました。</p> <p>公共下水道事業、農業集落排水事業共に、国(県)補助金が依然として大幅にカットされる中、繰越を余儀なくされる状況ではありますが、補助金確保の働きかけをしつつ、翌年度に繰越す事業を減らす等なお一層効率的に事業を進めていく必要があります。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

- ・公共下水道事業については、国庫補助金のカットの他、補助確定後の工事発注となるため、翌年度に繰越を余儀なくされ進捗は容易ではありませんが、今後も引き続き整備計画に基づいて推進していきます。
- ・農業集落排水事業についても引き続き国の補助金が大幅にカットされる中、比奈知整備事業完了の目標に向けて、三重県の指導を得ながら事業を実施していきます。また、接続率を高めるために市民への啓発を進めます。
- ・水洗便所改造補助金等については、下水道の接続促進策として必要な事業であり今後も継続いたします。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）